

11/8
(火)

「協力隊OBと留学生が先生」プログラム 世界に目を向けるきっかけに

11月8日、平尾小学校(宮ノ前香織校長・76人)で海外青年協力隊経験者や外国人留学生を講師に招いて「協力隊OBと留学生が先生」プログラムが実施されました。

これは異文化への理解を深め、世界に目を向けるきっかけ作りを目的に実施。同小3年生から6年生の児童48人が参加しました。

当日はモルディブで活動した協力隊OBやベトナムからの留学生が講話を行い、児童たちは初めて知る異国の文化や生活に興味を示していました。

6年の宮瀬愛生あきさんは「海外のことについて初めて知ることが多くて楽しかった。将来海外に行ってみたいと思った」と話しました。

留学生と交流する児童たち



11/12
(土)

獅子島幼稚園、小中学校創立10周年 誇りを大切に守り育てる

11月12日、獅子島幼稚園(川路勇策園長・23人)と獅子島小中学校(川路勇策校長・小学校39人、中学校12人)が創立10周年を迎え、記念式典が執り行われました。

同園と同校は、平成25年に旧獅子島小学校と旧幣串小学校が統合されるのを機に、幼小中一貫校として開校しました。

学校長や来賓のあいさつ、児童・生徒代表のことが述べられた後、10年間の歩みを振り返るプレゼンテーションや全児童生徒による獅子島太鼓の演奏が行われ、記念式典を盛り上げていました。

記念式典の様子



中学3年の肥田美咲さんは「誇りに思うことのひとつが幼稚園児から中学生までみんな仲が良いところ。これからもその誇りを大切に守り育てていきたい」と話しました。

11/12
(土)

鷹巣小創立150周年 決意新たに一步

11月12日、鷹巣小学校(田畠正英校長・194人)が創立150周年を迎えました。

鷹巣小学校は1872年(明治5年)に開校。明治から令和に渡り変遷を遂げ、平成27年には本浦小学校と合併し今に至ります。

記念式典では学習発表会も同時に行われ、150年の歴史を振り返りながら、伝統を受け継ぎ、新たな歴史を築くことを誓いました。

6年の濱島海司君は「今当たり前のように勉強ができてるのはたくさんの先輩たちのおかげ。感

新しい校旗の伝達を受けた濱畑湊哉君そうや



謝の気持ちを持って、決意を新たに力強く明日への一步を踏み出す」と代表のあいさつを述べました。